

山口県大島防災センターだより

第 2 号

7月に県内で発生した豪雨災害については記憶に新しいところです。
被害を受けられた方々の一日も早い復旧をお祈りします。

用心は前にあり

と申します。

創刊号では当センターが整備された理由について説明させていただきました。

もし、町内で防府市と同様な大きな豪雨災害が発生した場合は、大島防災センターに山口県の現地対策本部が設置され災害対策の拠点となります。

災害対策の拠点となるために当センターには自家発電装置を備え1週間程度停電しても問題ないよう燃料も地下タンクに備蓄しています。

通信機能についても電話が通じなくなった場合に備え無線通信や衛星回線を使った通信設備があります。さらに水道水が断水した場合にも飲料水が確保できるよう浄水装置も備えています。

平常時には当センターは年末年始と月曜日以外はどなたでも自由に入館して自由に展示物を見ていただけます。浄水装置も職員に声をかけていただければいつでもお見せできます。

ぜひ一度来館してみてください。

